

平成 22 年 10 月常議員会議事録（案）

日 時：平成 22 年 10 月 21 日（木）13:00～15:30

場 所：日本建築学会東北支部会議室+テレビ会議

出席者：田中，五十子，堀（議事録），三宅，松本，板垣，浅里，渡邊，飛ヶ谷，事務局（伊藤，瀧，大場）

資料

- 1) 平成 22 年 9 月総務会議事録（案）
- 2) 2009 年度 日本建築学会東北支部 8 月支出明細
- 3) 第 12 期「代議員」・2011 年「本部役員」選挙日程
- 4) 第 31 回東北建築賞第 1 次審査会議事録（案）
- 5) 2010 年度日本建築学会設計競技「大きな自然に呼応する建築」入選者一覧
- 6) 作品選集 2011 掲載作品
- 7) 支部研電子投稿フォームのテスト結果報告
- 8) 2011 年度日本建築学会東北支部研究報告会「みちのくの風 2011 秋田」会場及び企画の検討報告
- 9) 2010 年度 東北支部選挙管理委員会の設置
- 10) 「作品選集 2012」支部審査員の選定について
- 11) 日本建築学会設計競技 支部審査員の編成について
- 12) 2011 年度 支部交付金の算定について

議事

1. 前回議事録の確認（資料 1）

原案通り承認された。

2. 報告事項

1) 理事会報告

法人の組織改革に伴う代議員制度の変更について報告された。会員 300 人程度ごとに 1 名で全 120 名の代議員を選出する案が示されているが、地域の偏りの問題があり、引き続き検討していくとのこと。

2) 8・9 月会計報告（資料 2）

支出明細に基づき報告された。

3) 第 12 期代議員及び支部役員選挙日程について（資料 3）

代議員については、東北では 8 名中 4 名が改選となる。東北支部役員については定数 14 名中 7 名が改選となるが、現状で 1 名欠員であるため、補欠当選も含めて新任 8 名の方向で準備が必要。いずれも、支部届出の締切は 11 月 30 日。

4) 第 21 回東北建築作品発表会の報告（資料 4）

第 1 次審査の結果が報告された。

5) 2010 年度設計競技全国入選，タジマ奨励賞の報告（資料 5）

入選者が報告され、最優秀賞 3 点の一つに宮城大学学生の作品が入選となった。

6) 作品選集 2011 掲載作品の報告 (資料 6)

掲載作品の一覧が示され、東北支部推薦の 7 作品は全て掲載予定となった。

7) 特色ある支部活動の推薦報告

今回は東北支部からの応募がなかったことが報告された。

8) 支部研電子投稿フォームのテスト報告と今後の予定 (資料 7)

テスト結果の不具合については、対応可能なものは対応していく。今後のスケジュールとしては、11 月総務会で募集要項を最終確認し、建築雑誌に掲載を依頼する。

9) その他

3. 審議事項

1) みちのくの風 2011 秋田について (資料 8)

日程は 6 月 25 日 (土)、26 日 (日)、会場はカレッジプラザとする。企画案は大枠が了承され、今後詳細を検討していくこととする。

2) 2011 年度支部総会の日程について

5 月 14 日 (土)、21 日 (土) を候補として会場の使用申し込み中であり、11 月には決定予定。

3) 選挙管理委員会の設置について (資料 9)

総務会案の通り了承された。

4) 作品選集 2012 支部審査委員の選出について (資料 10)

各県 1 名が原則なので、山形支所長、青森支所長に選定を依頼中。宮城県からの退任委員の後継としては、退任委員に推薦を依頼する。

5) 2011 年度設計競技支部審査委員の選出について (資料 11)

常議員から浦部常議員、松本常議員を選出し、他 3 名については、デザイン部会、地方計画部会、建築計画部会に選出を依頼中。

6) 2011 年度予算編成に伴う支部交付金について (資料 12)

正会員 (個人、法人)、賛助会員の減少に伴い、本部からの交付金が減額予定であることが説明された。また、東北支部 2011 年度予算案は約 200 万円の赤字となるため、赤字縮小のための議論を行った。引き続き検討が必要。

7) 1 月以降の事務局体制について

大場職員が 1 月初めから復職することが報告された。来年度 4 月以降の体制については、予算との関係も踏まえて今後検討を続ける。

8) その他

次回の予定

11 月総務会 : 11 月 25 日 (木) 14:00~

12 月常議員会 : 12 月 2 日 (木) 13:30~